

施策評価シート

担当課：危機管理課

1 総合計画上の位置づけ

施策名	交通安全・防犯対策
政策名	安心な「暮らし」を守る
施策がめざす将来の姿	・市民一人ひとりが交通安全や防犯の知識をもち、実践することで、安心して日々の暮らしを送ることができています。

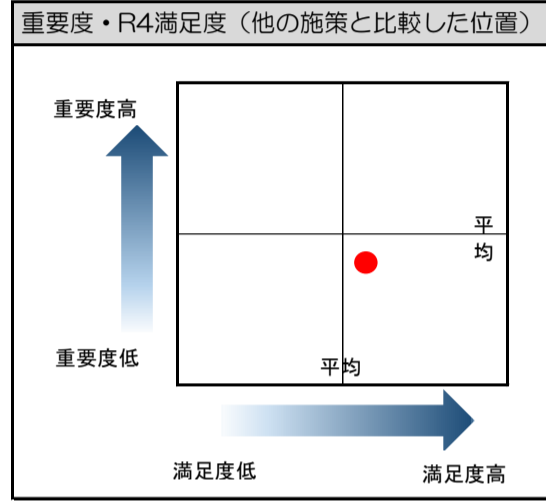
2 施策評価指標

成果指標名	単位	基準	令和4年度目標	令和9年度目標	
交通安全教室参加者数	人	8,043	8,500	9,000	
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	7,912	8,060	4,345	4,792	4,955

3 施策の重要度と満足度（市民アンケート調査結果）

重要度／単位（％）
令和3年度
99.7

満足度（満足している市民の割合）／単位（％）		
令和3年度	↓ DOWN	令和4年度
91.2		91.1



4 施策の課題と今後の方針

（施策評価指標等の分析のほか、今後重点化していく事務事業について、現状・課題・背景などを踏まえて記載。）
 高齢者が被害者・加害者双方になっている交通事故が増加しているため、特に高齢者に対する交通安全事業に注力します。
 また、R5年度から自転車乗車用ヘルメット購入助成制度を開始したため、自転車利用世代を中心に制度の周知を積極的に展開し、ヘルメット着用率の向上を目指します。

5 施策を構成する事務事業の今後の方向性

（右欄は、施策を構成する事務事業のうち、今後特に重点化するものに○、縮小するものに△、廃止するものに▲を付す。）

事務事業名①：交通安全教育普及事業

R4決算額 （千円）	重点化（縮小）する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
7,490	交通専任指導員等報酬	→	↗	四季の交通安全運動期間の啓発事業を例年通りではなく、内容や場所などを変更するなど、より効果的な啓発事業となるよう見直します。	

事務事業名②：防犯事業

R4決算額 （千円）	重点化（縮小）する細事業 （主なもの2事業まで）	方向性		事務事業の今後の方向性	重点化
		事業費	成果		
3,276	防犯カメラ設置事業補助金	→	→	関心がある自治会も多いため、助成制度の周知活動を一層展開するが、申請数の状況により事業費の縮小も検討します。	